

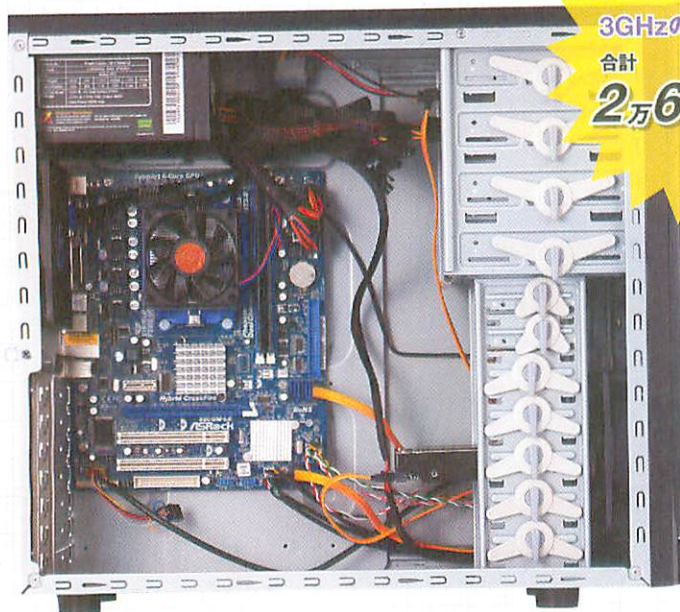
PLAN 3

AMD CPUで組む 格安デュアルコアPC 6コアに交換も可能

AMDなら格安でも最新プラットフォームで組める。
上位CPUへのアップグレードも簡単だ。

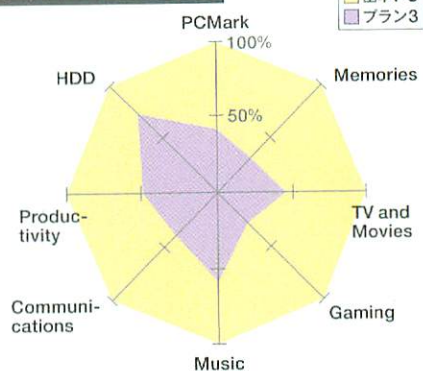
| | 製品名 | メーカー名 | 価格 |
|-------------|--------------------------------------|--|-------|
| CPU | Athlon II X2 250 | AMD | 5300円 |
| メモリー | W3U1333Q-1G (DDR3-1333 1GB×2) | CFD販売 | 2500円 |
| マザーボード | 880GM-LE | | 5700円 |
| グラフィックス | チップセット内蔵グラフィックス | — | — |
| HDD | WD Caviar Blue 500GB (WD5000AAKX) | Western Digital | 3500円 |
| 光学式 ドライブ | iHAS324-27 | Lite-On IT 恵安 | 2500円 |
| PCケース | GZ-X5BPD-493 | GIGAZONE INTERNATIONAL リリクスインターナショナル | 6500円 |
| 電源ユニット | PCケース付属 | — | — |
| 電源交換ケーブル | WA-085 | アイネックス | 400円 |

AMD製CPUは数千円の価格差の中に多数のラインアップがある。今回は最も安いAthlon II X2 250を選んだ。



3GHzの2コアで
合計
2万6400円

プラン2の性能を測定



「PCMark」と「Gaming」のスコアがプラン2よりもそれぞれ12%と30%高かった。基準PCに及ばないのは同じ。

使用パーツ紹介

CPU

Athlon II X2 250

AMD
3月上旬時点で店頭で買えるAMD製CPUでは最も安い。動作周波数は3GHzでデュアルコアだ。

マザーボード

880GM-LE

ASRock
チップセットに「AMD 880G」と「SB710」を搭載したmicroATXのマザーボード。映像出力端子はアナログRGBとDVI-D。

PCケース

GZ-X5BPD-493

GIGAZONE INTERNATIONAL
500Wの電源ユニットを搭載したATXケース。前面と背面に12cm角ファンを備える。3ピンコネクタ1個で両方動作する。

メモリー

W3U1333Q-1G
(DDR3-1333
1GB×2)
CFD販売

HDD

WD Caviar
Blue 500GB
(WD5000AAKX)
Western Digital

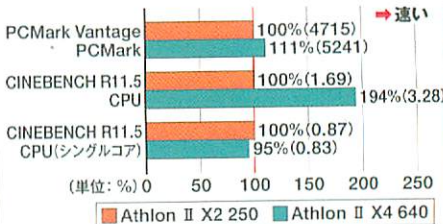
光学式ドライブ

iHAS324-27
Lite-On IT

電源交換ケーブル

WA-085
アイネックス

クアッドコアも安い



同じ動作周波数 (3GHz) でクアッドコアのAthlon II X4 640 (実売価格9000円) にする手もある。それでもシステム全体で約3万円だ。コア数の効きやすい「CINEBENCH R11.5」の「CPU」では格段にスコアが上がった。

AMDプラットフォームで格安PCを組む場合、CPUの選択肢が豊富だ。今回は最安モデルを選んだが、わずかに予算を増やせば、上のモデルが買える。例えば、同じ2コアなら数百円の差で動作周波数の高いモデルがあるし、4000円足せば4コアのAthlon II X4 640 (3GHz) が買える。今回使ったマザーボードは6コアにも対応し、後でCPU

の交換も可能だ。

チップセットが内蔵するグラフィックス機能は、動画再生支援機能も備える。試しにフルHDの動画を再生したところ、CPU使用率は10%程度だった。

PCケース「GZ-X5BPD-493」付属の電源ユニットは、Serial ATA用のケーブル1本に、コネクタが2個付いているだけだった。HDDと光学式ドライブの位

置を変えても、ケーブルが届かなかったため、ペリフェラル4ピンをSerial用コネクタに変換するケーブル「WA-085」(アイネックス、400円)を使った。

格安でもパーツの選択肢が広い

AMDプラットフォームなら合計3万円でもCPUの選択肢が豊富で、将来の交換も可能。自作ならではの楽しさが味わえる。